

街路樹（ケヤキ）の剪定についてお知らせ

日頃から鳥取市の事業にご支援とご協力いただきありがとうございます。特に西品治田園線周辺にお住まいの皆様には、ケヤキの落ち葉の処理、根上など大変ご迷惑をおかけしております。また、ケヤキ並木を見物にいられた皆様には、街路樹が短くなり景観上、違和感を覚えられたかと思えます。剪定のやり方について、これまでお尋ね・ご意見をいただいておりますので、市の行っている剪定方針についてお知らせ致します。

いままでの剪定

ケヤキの管理については従来「枝抜き剪定」を実施して枝数を少なく枝幅を狭くする方法をとってきましたが、近年では背が高くなり電線に届くまでになってしまいました。このままこの管理方法を続けると樹形が悪くなり、さらに落ち葉の飛散や高所作業の困難等の様々な支障がでるものと想像されます。

最大樹形の検討

そこでまず、この場に適したケヤキの大きさ「最大樹形」について検討し、街路空間の確保、高架線の位置、歩道幅員、ケヤキのプロポーシオン等から樹高8mが適当であるとする結論に至りました。これに基づきバランスのよいケヤキに仕立てるための選定方法を検討しました。そして大きいものは切り詰め、2年後の枝先が樹高6mになるように剪定することにしました。さらに今後はこれを維持していきたいと思えます。

今後の管理方法

次に具体的な剪定方法ですが、今年度は（1年目）は、4.5mで幹や枝を切り揃えます。すると来年度には小枝がびっしり生えるので、2年目にはこれを整理します。3～4年目に『整姿剪定』を行い姿を整えます。そして最終形は高さ8mくらいのコンパクトな美しいケヤキの街路樹に生まれ変わります。

5年間お待ちください

（切り詰め剪定）直後や半年後の枝が発生した姿は、無惨で見苦しいものになります。しかし、どうか5年間待って下さい。以前よりコンパクトで美しいケヤキの街路樹に生まれ変わります。鳥取市としましてはこれが最善方法として実施していきたいと思えます。どうかご理解とご協力よろしくお願ひします。なお、ご意見等ございましたら下記までご連絡下さい。

問合わせ先
鳥取市 都市整備部
道路課 管理係
TEL 0857-20-3261

